

# 反大學生線形成・運動集会へ！

9月27日(土)午後6時～

全ての同志諸君、

田大・東大を裏切るべくするべくの時代後期の全日本学生連盟の中でも、七〇年代田代田代理和打破に向けた闘いと、大学の根柢的実験・研究を重視した反大學運動として、我々は担ってきた。そこで、大学の根柢的実験と踏みとづく、大学・学生と社会との対立の反大學運動として、自己の立場を肯定的に看し見る主張へと、自己の立場をしてやくつとが現在的で評議されている。

近代合理主義の全面開展期を自己の確立の延命政策として發揮してきた帝直主義政府ブルジョアジーは、大学立法・教育公務員特例法及び学校教育法一部改正ともって、大学を頂点とする教育秩序再編と官制化し、飛躍主義イデオロギーとしての排外主義・飛躍主義と侵略反革命の急進的布石の一歩である入管法・外国人學校法を媒介として「ローラリード」人民内閣實業化しつつ、これらを管理支配体制の近代合理化政策の中に包摂させてきた。

この時、反大學運動は、かかる帝直の七〇年代管理支配合理化・超管理体制打破をしてゆく運動の形成をめぐして、撲滅である大学の根本的破壊一掃体の運動が語讀されていて、その今、まさに、確認しておかねばならない。これは単に大學内に限られる事ではなくて、日本帝国の實業支配の一切の根柢に対する提起されものでなくではない。すなわち、反大學運動の形成、連帶は、それを直接担う学生大衆の手によって私物化されるのではなく、管理支配の粉砕一地或其同幻想の粉砕を前提としたところの、別々に構成されるのである。者共用・差別封印の形成・展開を絶すにはまじ得ないのである。

全ての同志諸君、

我々は、反大學運動の形成・連帶を、全其運動・反戦運動を抱つてきた全てのドローラリアー・人民の共有政策とすべく、また大学を解体構築の確認を呼びかける。

豊島駅前会堂(池袋下車)

我々は自己の存在基礎を根底から廃いかえし批判してゆく中で、それを粉碎・破壊の対象として、それを実践的に貫徹しようる主体・運動の形成を呼びかける。

そこで、自己の全生活範疇において、权力・体制との対決が自覺的に生成されるような空間の、少しお大きさも、反大學運動の実質の内容とみなす。

我々は、かつて全其運動が、その差違において不した以上の量・値を持て、自らが支障・管理するハリケード正面の獲得を全面的に展開する準備を済ひかける。

我々は、ハリケード空間・即ち空間の全面展開を、このことの明確に位置づけておくと同時に、目的意識化された解放空間の獲得を、全ゆる事象・状況に於いて實踐してゆかねばならない。全其運動・反戦運動を担い、かつ担おうとする全ての同志諸君、

我々は、諸君の自己実現の為に、反大學運動の中にも明確に位置づくものと考え、ここにその形成・連帶を訴える。

—スローガン—

□ 大学解体＝帝直管理体制打破に向けて、

□ 反大学運動の確立

□ 帝直管理体制打破イテオロギー＝近代合理民主

主義を粉砕し、自立した高いへ

□ 次期政治・学者・文化・社会領域における

高いを革命主体形成へと領運せよ

—全体テーマ 加田 伸一

○反大学運動＝法大反大学・早大反大学・慶應

大反大学・英工大・自立ゼミ・明大全學會主導

○全都助手共闘(明大助手共闘・日大金助共闘・東大助

手共闘・東大教職員共闘・横大助教共闘・多大助

手共闘)

—甘利 調査 抗議 —

△名古屋セミナー・名古屋共闘・反戦派抗議者・名古

期南争実行委員会・名ペルチゲン